株式会社TSグループ（鹿児島県鹿児島市）

職人×クラウドDX×多様性
デジタル技術を活用した業界改革へ挑む

主な事業内容：建設業

2004年に鹿児島市内で創業、2006年に法人化。『東翔＆塗職』という屋号で塗装・防水専門の施工店を運営。
2021年2月には、雇用管理状況などが優良な企業がとして、厚生労働大臣から「ユースエール認定企業」として認定を受けるなど、職場環境の改善に積極的に取り組んでいる。

従業員：17名　**HP ：** https://nurishoku.co.jp/

課題・背景

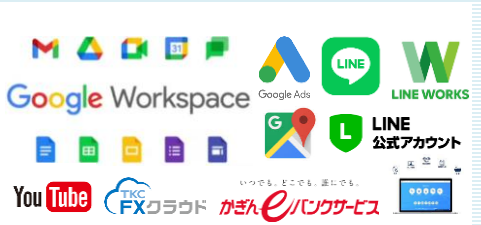
- 建築・建設業界は、長時間労働や休日出勤の多さからブラックだと言われており、業界の若者離れも進み、職人の高齢化も課題となっていた。
- 定着したマイナスイメージとなかなか進まない業務効率化により、10年後の未来が見えないという状況を打破したいとの思いで、自社の改革に着手。『業界を新しい３K（kakkoii,kasegeru,kazokunihokoreru） へ塗り替える』をビジョンに掲げ、業界の改革に取り組んでいる。

改善に向けた取り組み

- 自社の達成したい目的（ビジョン、ミッション等）を明確にし、目的達成に向けたツールとして、デジタル技術を活用。クラウドツールを積極導入し、業務効率化により職場環境を改善。

例 ‣ クラウド型FAXサービスの利用
⇒ 転記等事務作業の軽減、ペーパーレス化による経費削減
‣ クラウド会計サービス・ネットバンクの利用
⇒ 会計処理時間、振込作業時間の短縮

◆無料のクラウドサービスも活用
様々な業務をデジタル化



- 若手職人の育成を目指し、オンラインストレージサービスを活用し、マニュアル・研修動画等をどこにいても閲覧できる環境を構築。ベテランから若手への技能伝承に取り組み、短期間で人材育成し、多様な人材が活躍できる体制を構築。
  - ‣ これらの自社でのノウハウを他社へ展開するため、技術習得が必要な業種で活用いただくe-ラーニングサービス（ITツール）を販売する新規事業を展開中。

デジタル化の効果一例

- クラウド型FAXサービスの導入
  印刷費50%削減
  紙からシステムへの転記事務削減
  紙媒体の紛失等による情報漏洩リスクの削減
- 現場点検業務へのドローン等導入
  1件あたりの点検時間25%削減
  高所点検等によるドローン導入による、
  スタッフの安全確保

クラウド活用やDX推進により、
職人業界の働き方改革
対応へ、
少しでも当社実践内容が
お役に立てば幸いです。

代表取締役　吉松 良平　氏

今後　**デジタル技術を活用し建設業界を改革！次世代が憧れる新Styleの職人集団を目指す**